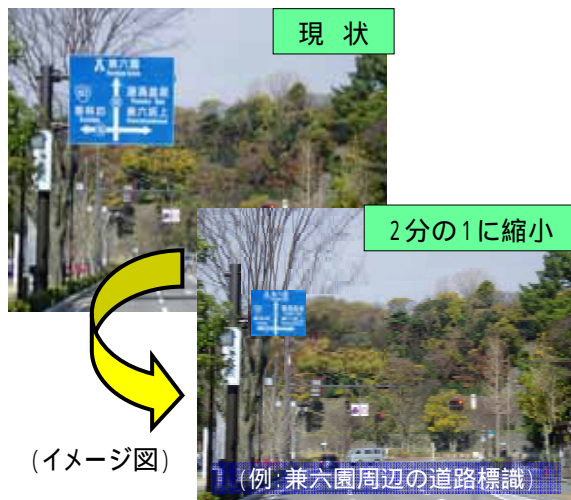


実現した構造改革特区の例(第10回認定分)

周辺環境に調和した道路標識金沢特区【石川県金沢市】



安全かつ円滑な交通を確保することを前提に、案内標識などの道路標識について寸法や文字の大きさを縮小できる特例を活用することで、周辺環境に調和した魅力ある都市景観を実現する。

初適用 <良好な景観形成のための道路標識の縮小化>

- ・美しい自然景観や街並み景観、憩いとやすらぎのある道路空間の形成
- ・沿道景観の形成に伴う地域の活性化と地域住民の交流促進
- ・観光資源の魅力アップによる交流人口の増加

きさらづ

木更津港湾物流効率化特区【千葉県、木更津市】

きさらづし



港湾施設の道路において、一定の安全対策を講じた上で、特殊な大型車両の通行を可能とする特例を活用することで、公共埠頭の利用促進による企業の物流コスト削減を実現し、立地企業の競争力強化と産業活性化を図る。

初適用 <特殊な大型車両による港湾物流効率化事業>

- ・公共埠頭を利用した貿易額の増加 年間150～200億円増
- ・大ロット化等による輸送コストの削減 出荷費用の50%削減
- ・陸送車両削減によるCO2削減 年間50トン削減(削減率40%)

舞台芸術特区TOGA【富山県、南砺市】



合掌造り劇場



劇場等の各避難口における誘導灯及び誘導標識の設置基準の適用を緩和する特例を活用することで、劇場の芸術性をさらに高め、芸術文化の振興と交流人口の増大を図り、富山から世界に発信する舞台芸術ブランド「TOGA」(利賀)の確立を目指す。

初適用 < 劇場等における誘導灯及び誘導標識の設置基準の適用緩和 >

- ・世界の舞台芸術の拠点づくり 世界演劇祭「利賀フェスティバル」などの開催
国際的な舞台芸術の人材育成事業の実施
- ・交流人口の増大(利賀芸術公園入園者数) 現在 約2万人 平成20年度2万5千人

障害者に対する職業能力開発IT特区【大阪府】



障害者職業能力開発校において、IT関連試験の一部が免除される特例を活用し、情報処理技術に関する講座を開設して訓練を行うことにより、資格やITスキルの取得促進を通じたIT・情報処理関連企業への就職支援を行い、障害者雇用の拡大を図る。

< 講座修了者に対する初級システムアドミニストレータ試験の一部免除 >

< 講座修了者に対する基本情報技術者試験の一部免除 >

- ・IT・情報処理関連企業への障害者就職者数の増加
- ・ITスキルを身につけた人材の供給による企業のIT人材不足解消

熊本県地域ささえ愛セダン特区【熊本県】



NPO等が行う福祉有償運送について、セダン型車両の使用を可能とする特例を活用することにより、福祉車両を必要としない移動制約者の移動手段の確保による社会参加の機会均等や生活の質の充実、家族の介護負担の軽減を図る。

< NPO等によるボランティア輸送としての有償運送における使用車両の拡大 >

- ・通院等の手段確保による適正な医療の保障及び介護予防
- ・社会参加の円滑化による、買い物・レジャー等消費活動の活発化
- ・家族の介護負担軽減による、家族の就労状況等の改善

さど

さどし

佐渡トキめき濁酒特区【新潟県佐渡市】



新潟県佐渡トキ保護センター提供

特定農業者による濁酒の製造免許要件を緩和する特例を活用し、佐渡の海洋深層水を使用した「とき米」を原料とする濁酒を製造し、農家民宿に滞在する観光客や、ボランティアとしてトキの野生復帰に協力する島内外の人々に提供することで、都市と農村の交流を進め、地域経済の活性化に繋げる。

< 農家民宿等における濁酒の製造免許要件の緩和 >

- ・濁酒製造事業者数 現在0件 平成20年度 3件
- ・観光入込客数 現在約66万人 平成20年度 69万人

実現した地域再生計画の例(地域再生法に基づく第3回認定分)

4

くろぎまち

黒木町「環境共生の里づくり」再生計画【福岡県、黒木町】 (変更認定)

くろぎまち

1. 交付金関係

廃校の校舎等を体験交流施設に転用し、グリーンツーリズムの中核施設とするほか、九州大学の学外研修拠点としても活用して「環境共生の里づくり」に取り組む。更に、道整備交付金を活用したアクセス道路の整備を行い、都市住民との交流事業を展開し、地域の活性化を目指す。

< 道整備交付金(追加)、補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化、公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 >

- ・グリーンツーリズムや環境学習による観光客の確保 観光客年間16万人
- ・体験交流施設への交通アクセス改善 など



はぎし

新萩市の将来像「自然と歴史、文化に抱かれた 健やかでうるおいのあるまち」をめざして

はぎし

生活環境向上プラン【山口県萩市】

交付金の活用により污水处理施設の整備を進めることで、良好な居住空間の形成と貴重な観光資源でもある自然環境の保全を行うと同時に、「萩まちじゅう博物館構想」など自然と共生する歴史あるまちづくりを進め、「健やかでうるおいのあるまち」を目指す。

< 污水处理施設整備交付金 >

- ・污水处理人口普及率 平成16年度 71.6% 平成22年度 78.1%
- ・観光客の誘致 平成16年度 143万人 平成22年度 172万人



安全・安心で持続可能な漁業環境を目指した港づくり計画【鳥取県、米子市、大山町】

港整備交付金を活用して防波堤等の整備を行い、港内静穏度の向上等による漁業活動の軽労化、安全化を図ると同時に、新たな漁業の担い手の育成事業や藻場の造成等の施策を実施し、安全・安心で持続可能な漁業環境を実現し、更なる漁業の発展を目指す。

< 港整備交付金 >

- ・港内静穏度の向上や船舶の係留施設の整備(100トン級船舶 0 3隻 他)
- ・若手漁業者の育成等による漁業就労者数(平成15年度133人)の維持 など



わかさちょう

若狭町エコ・ルネサンス推進計画【福井県若狭町】 (変更認定)

わかさちょう

特定地域プロジェクトチームの編成に加え、課税の特例や政策投資銀行の低利融資の支援措置を受けて資源循環事業を行う新会社を設立し、環境ビジネスとの連携による高収益・高付加価値型農林漁業の展開による地域経済の活性化と雇用機会の創出を図る。

< 地域再生に資する民間プロジェクトに対する課税の特例(追加)、日本政策投資銀行の低利融資等(追加)、地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成 >

- ・未利用バイオマスの利用率 現在 15% 平成22年度 40%
- ・農林漁業(第一次産業)と環境ビジネスとの連携による高収益・高付加価値型農林漁業の展開等 異業種連携参加数15団体、年間売上額5億円

2. 課税の特例・低利融資



農産物加工品(梅酒、梅干し、鯖へしこ)



人・文化・情報のゆきかう 地域活性化計画【長野県塩尻市】

政策投資銀行による低利融資や国民生活金融公庫の新創業融資制度の要件緩和の支援措置を活用し、IT人材の育成やIT関連産業拠点の整備など、創業や新事業創出の支援を行う。また、宿場等の伝統文化の継承・整備なども進め、最先端産業と伝統産業を融合し、中心市街地の再生を図ることで、「人・文化・情報のゆきかう」地域として活性化を目指す。

< 日本政策投資銀行の低利融資等、国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和 >

- ・情報関連産業などの新規開業数 平成13年 2件/年 平成21年 5件/年
- ・中心市街地の歩行者通行量(平均) 平成15年 1,866人 平成21年 2,800人
- ・観光客の年間消費額 平成16年 14.6億円 平成21年 17.7億円 など



中心市街地活性化拠点施設イメージ



「奈良井宿」等の歴史的・文化的遺産

かまいし健康ルネサンス構想～保健・医療・福祉・生涯学習の

かまいしし

連携による健康で安心して暮らせるまちづくり～【岩手県釜石市】

地域内の病院を統合再編整備し、質の高い医療を効率的に提供する体制を構築することにあわせ、公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除や、公共施設を転用する事業へのリニューアル債の支援措置を活用して、病院施設に新たに開設する複合施設を中心に、保健・福祉・生涯学習の各事業を総合的に展開し、市民一人ひとりが健康で安心して暮らせるまちづくりを進める。

< 公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除、公共施設を転用する事業へのリニューアル債の措置 >

- ・基本健診結果で異常がない人の割合 平成17年度 5.6% 平成22年度 10.0%
- ・生涯学習関係講座の参加総数 平成17年度 約1万4千7百人 平成22年度 2万2千人 など

3. 施設の転用関係



複合施設に転用する
釜石市民病院



市民の健康づくり活動